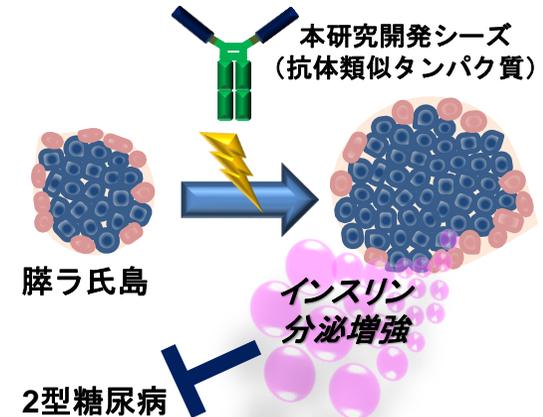


課題名

2型糖尿病の根治を目指した膵β細胞増殖活性化剤の開発

プロジェクトの概要

世界的に拡大の一途を辿っている2型糖尿病の進展を抑制し改善することが、罹患者の生活の質の維持と健康長寿の延伸の実現のための喫緊の課題である。2型糖尿病に対する既存の治療薬は短期的には血糖値を改善できるが、通常、病態が顕性化した時点で既に機能的な膵β細胞数の減少が生じていることから、早晩、良好な血糖値のコントロールが難しくなり、より重篤な心血管イベントが発症し罹患者の生活の質を著しく損ねてしまう。そのため、既存の治療薬とは全く異なる作用点に働きかけ、正常なインスリン分泌能を持った膵β細胞数を増やす新たな治療薬の開発が必要である。本研究では、膵β細胞に直接働きかけ、機能的な膵β細胞量を増やすことができるタンパク質と同様な薬理作用を示す抗体類似タンパク質シーズ医薬品の開発とその効果検証に取り組む。



ビジネスモデル(申請時)

正常なインスリン分泌能を持った膵β細胞数を増やすことができる新たな治療薬へのニーズは非常に高い。本研究によって本開発シーズの有効性を示す結果が得ることができれば、本開発シーズのヒトへの応用を視野に入れた共同開発研究へと繋がるの可能性が民間企業に対して情報公開を行いつつ、本事業終了後にAMED橋渡し研究プログラムなどの応募に向けた準備に着手する。

活動計画(申請時)

本研究課題では、機能的な膵β細胞量を増やすことができる生体内のタンパク質を標的とした膵β細胞の増殖活性化に基づく2型糖尿病に対する新しい治療戦略の確立を目指す。具体的には、将来のヒト臨床応用にも耐えうる膵β細胞増殖作用を示すタンパク質を標的とした抗体類似タンパク質シーズ医薬品の開発とその2型糖尿病に対する病態改善効果の検証に取り組む。

